

当社の「高輝度反射材を使った“高精細レーザープリント技術”」が  
2015年度 東京ビジネスデザインアワードにて、  
プランナー/デザイナー三浦氏・本田氏・良知氏（株式会社電通）の提案  
「高輝度反射材を使ったファッションリメイクブランド」が  
最終審査にて「優秀賞」を受賞

八欧産業株式会社(東京都杉並区、代表取締役 嶋 信介)の2015年度 東京ビジネスデザインアワード(以下、TBDA)の「テーマ」として選出された技術(素材)である「高輝度反射材を使った“高精細プリント技術”」が、プランナー/デザイナー三浦氏・本田氏・良知氏(株式会社電通)の提案「高輝度反射材を使ったファッションリメイクブランド」が、最終審査会にて「優秀賞」を受賞。

当社の再帰反射フィルム加工製品は、今まで交通安全ベストやスポーツウェアのロゴなどに活用され、主に安全用品などに使用されている。既存のプリント技術では、製版や刃型が必要で文字やロゴなど大きいものしか表現できなかったが、高精細レーザープリント技術により、細かく複雑でシャープなプリントを実現。そこで、新しいビジネスの方向性を探るべく、本年度のTBDAに「高輝度反射材を使った“高精細レーザープリント技術”」で応募した。プランナー/デザイナー三浦氏・本田氏・良知氏(株式会社電通)による提案「高輝度反射材を使ったファッションリメイクブランド」で「テーマ賞」を獲得。さらに最終審査会にて「優秀賞」に選出された。今後は、同社とコラボし、ファッションリメイクブランド立上げを目指し活動していく。

TBDAは、東京都内のものづくり中小企業と優れた課題解決力・提案力を併せ持つデザイナーとが協働することを目的とした、企業参加型のデザイン・事業提案コンペティションで、今回で4回目を迎えた。中小企業を持つ技術や素材は、コンペティションの「テーマ」として選出され、それらの新規用途開発を軸としたビジネス全体の「提案」をデザイナーから幅広く募り、優れた事業提案の実現化を目指す。

- 東京ビジネスデザインアワード／主催：東京都、企画運営：公益財団法人日本デザイン振興会
- 技術・素材名称／「高輝度反射材を使った“高精細レーザープリント技術”」
- 提案者：プランナー/デザイナー三浦氏・本田氏・良知氏(株式会社電通)
- 提案名：「高輝度反射材を使ったファッションリメイクブランド」
- 東京ビジネスデザインアワード公式サイト／テーマ賞紹介ページ  
<http://www.tokyo-design.ne.jp/results/>
- 東京ビジネスデザインアワードの公式ウェブサイト  
<http://www.tokyo-design.ne.jp/award.html>

